

チャペル週報

しかし、わたしたちは昼に属していますから、
信仰と愛を胸当てとして着け、救いの希望を兜
としてかぶり、身を慎んでいきましょう。
(テサロニケの信徒への手紙 ー 5 : 8)



2007 12 17 ~ 12.21 No.23
関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時間 10:35 ~ 11:05 場所 各学部チャペル

- 12月17日(月) 神 柳 本 勝 也 (神4)
経 「経済と倫理」西 村 智 (経済学部准教授)
-
- 12月18日(火) 院 中 村 信 雄 (神学研究科)
神 共に創る礼拝
文 田 淵 結 (宗教主事)
社 人権を考える特別チャペル Sumiko T. Hennessy (社会学部客員教授)
法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)
経 「経済と倫理」山 本 栄 一 (経済学部教授)
商 音楽チャペル ハンドベルクワイア
総 天 野 明 弘 (兵庫教育大学副学長・総合政策学部初代学部長)
-
- 12月19日(水) 神 キリスト教音楽に触れよう 水 野 隆 一 (神学部教授)
社 希望を持って 真 鍋 一 史 (社会学部教授)
法 Christian Morimoto Hermansen (宣教師)
経 「経済と倫理」藤 井 和 夫 (経済学部教授)
商 クリスマス・チャペル 中 道 基 夫 (宗教主事代行)
理 心温まるクリスマス演奏と共に 加 藤 知 (理工学部教授)ご夫妻
総 中 條 道 雄 (総合政策学部教授)
-
- 12月20日(木) 神 笠 井 恵 二 (京都産業大学教授)
文 English Chapel Andreas Rusterholz (宣教師)
法 栗 林 輝 夫 (宗教主事)
経 English Chapel Emmanuel Nikiema (文学部客員准教授)
商 English Chapel Richard Stinson (宣教師)
総 Leslie Naomi Ono (総合政策学部A.L.E.)
-
- 12月21日(金) 神 山 本 栄 一 (経済学部教授)
文 クリスマスパティー
社 クリスマスパティー
経 「経済と倫理 (最終回)」井 口 泰 (経済学部教授)
理 クリスマスキャロル!
-

ランパス早天祈禱会 毎金曜日 午前8:20~8:40 於:ランパス記念礼拝堂(上ケ原)
12月21日(金) クリスマス(12/25)を感謝して 仲 映 子
総合政策学部早天祈禱会 毎木曜日 午前8:40~ 於:宗教主事室

クリスマスは貧しさの中に

福 万 広 信

クリスマスが近づくと、今年はどういうクリスマスを過ごそうかと思いを巡らせます。誰と何処でクリスマスを過ごそうか、どんな服を着て、何を食べようかと今から楽しみにしている人も多いのではないのでしょうか。

クリスマスは、イエス・キリストの誕生に思いをよせる日です。イエス・キリストが誕生された場所は、家畜小屋であったと聖書は記しています。そこは甘い花の香りどころか、家畜の糞尿の臭いが立ちこめ、幼子を優しく照らし出す光もない闇の中でした。命が誕生する時には何処にでもある人々の笑顔、優しさもそこにはありません。人の泊まる場所が与えられず一組の夫婦にあてがわれた家畜小屋。豊かさとは正反対の場所、最も貧しい場所にイエス・キリストは誕生されたのです。なぜ人類を救う救い主が、このような暗く貧しい場所に生まれたのか…。ここにクリスマス大切なメッセージが込められています。

私たちの心の中にもあの家畜小屋のような「貧しい場所」があります。私たちは多くの人に囲まれながらも孤独を感じ、人に理解してもらえない苦しみや、社会から取り残される不安をしばしば感じています。そのような誰にも言えない不安、悲しみ、苦しみを私たちは自分の心の中に詰め込み、その場所を人に隠して、また自分でもそのことを忘れようとして生きているのではないのでしょうか。

しかし、イエス・キリストは、そのような私たちの心の中にある「貧しい場所」に来てくださいます。そこは誰にも見せたくない場所でありながら、私たちにとっては自分の「いのち」に関わる大切な場所。イエス・キリストはそこに希望の光を灯し、私たちの現実の中で共に生きてくださろうとしてくださるのです。その場所で私たちに「いつもあなたと共にいる」「あなたをいつも愛している」と語りかけるために、イエス・キリストは敢えて「貧しい場所」に誕生されたのではないのでしょうか。私たちの心の中にある「貧しい場所」が、神の愛と優しさによって、本当の豊かさの生まれる場所へと変えられていく、そのようなクリスマスを今年も過ごしたいと思います。

「主は豊かであったのに、あなたがたのために貧しくなられた。それは主の貧しさによって、あなたがたが豊かになるためだったのです。」(コリントの信徒への手紙二 8章 9節)

(初等部設置準備室 宗教主事)

ランバスチャペルアワーのお知らせ

今年度最後の学生によるチャペル「ランバスチャペルアワー」を下記のとおり行います。

テーマ：「自分の姿に気づく時 この聖書箇所」

と き：12月17日（月）10:35～11:05

ところ：ランバス記念礼拝堂（西宮上ヶ原）

今の世界の「人権」を考えるフィルムセッション第6回（2007年度第3回）

テーマ：「障害者の自立生活」が問いかけるもの 「収容」に抗う闘いの記録『こんちくしょう』（村上桂太郎監督作品）を観る

トーカー：福永年久（『こんちくしょう』制作総指揮）、村上桂太郎（『こんちくしょう』監督）、大椿裕子（関西学院大学キャンパス自立支援課）

ナビゲータ：阿部 潔（社会学部）

と き：12月19日（水）15:15～18:30

ところ：図書館ホール

主 催：関西学院大学人権教育研究室（吉岡記念館企画）

概 要：「健常者」とは異なる存在とされる「障害者」は、支援や介護の対象とされることはあるが「自立」の主体とみなされることは、実のところかぎりなく少ないのではないだろうか。だが、長年にわたり「障害者の自立」の獲得を目指して運動／実践を繰り返してきた人々がいる。今から40年前、制度も何も存在しなかった時代に、世間から加えられる差別の眼差しや行政からの収容の圧力に抗いながら、生きる＝闘ってきたものたちの姿を通して、現代社会における「自立」について問いかける機会を持つ。

関西学院のクリスマス行事

12月18日（火）「メサイア」コンサート 関西学院聖歌隊

18：00～ 西宮上ヶ原キャンパス ランバス記念礼拝堂

12月20日（木）関西学院クリスマス at ザ・シンフォニーホール

18：30～20：50 ザ・シンフォニーホール（大阪）

クラシック音楽の殿堂、ザ・シンフォニーホールで行うクリスマス礼拝も今年で19回を数えることとなりました。第一部は中央講堂で行う礼拝と同じものを、第二部は様々なジャンルのクリスマス音楽をお楽しみいただくコンサートとなります。

参加費の2000円はチャリティーとして献金させていただきます。

チケットは大学生協サービスカウンターPGまで。